

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	老年援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年生教室
担当教員	横山 加奈子	実務経験と その関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》 老年期の身体、心理、社会的機能の特性をふまえ、老年期に代表的な障害や疾患をもつ高齢者への看護を身につける。特に障害や疾病が生活に及ぼす影響をとらえ、健康状態や受療状況に応じた看護援助について考える能力を身につける。また、保険医療福祉施設それぞれ場の特徴を踏まえた看護を学び、高齢者の生活の質を考慮し、高齢者とその家族の多様なニーズに対応するための多職種連携についても理解する。						
《成績評価の方法と基準》 出席状況、課題提出状況、筆記試験での総合的評価。レポート100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 (教科書)①専門分野Ⅱ 老年看護学(医学書院) ②専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患(医学書院) ③疾患別看護課程(学研) ④実習でよくあがる看護診断計画ガイド(照林社) (参考書)①生活機能からみた 老年看護過程 ～病態・生活機能関連図～(医学書院) ②ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断(照林社)						
《授業外における学習方法》 授業を理解するために予習・復習をとおして、自主的に参考図書を使用し調べ学習を行う						
《履修に当たっての留意点》 分からないことは、その日に解決できるように自主的に学習しましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者のウェルネス看護が理解できる	配布資料		事前学習:介護保険制度、様々な保健医療福祉施設の役割や仕組みについて復習しておく 事後学習:本日の講義をまとめて復習する
		各コマにおける授業予定	高齢者のウェルネスの看護過程について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者によく見られる疾患の看護が理解できる	配布資料		事前学習:ゴードンの機能別健康パターンの復習をする 事後学習:本日の講義をまとめて復習する
		各コマにおける授業予定	疾患や高齢者の機能低下・治療中の疾患を関連し看護を考えながら学ぶ。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	アセスメントについて理解できる。	配布資料		事前学習:事例の疾患について復習する 事後学習:アセスメントの整理
		各コマにおける授業予定	ゴードンの機能別健康パターンに当てはめながらアセスメントについて事例展開行う。			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	アセスメントについて理解できる。	配布資料		事前学習:事例の疾患について復習する 事後学習:アセスメントの整理
		各コマにおける授業予定	ゴードンの機能別健康パターンに当てはめながらアセスメントについて事例を完成する。			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	全体像について理解できる	配布資料		事前学習:アセスメントの整理 事後学習:全体像の整理
		各コマにおける授業予定	疾患、病態や療養生活に関連する情報を生活機能の視点を持ちながら全体像を整理する。			

